

監督◆インタビュー

監督

ランコ ポポヴィッチ

RANKO POPOVIC

プロフィールは
こちらをクリック!

--前節の徳島戦は常に先行する展開だっただけに、結果に繋がらない歯がゆさが残りましたが、チームとして良かった部分も多く見られる試合となりました。

「守備時における対応のまずさが失点の連鎖を招いた部分がありました。それが勝ち切れなかった原因に繋がりましたが、徳島は失点数も敗戦数も少ないチームです。またリーグの中でもボール支配率が高いチームに対して、ボールを保持して攻めるという部分でも、相手に引けを取っていませんでした。結果は残念な形になりましたが、チームとしても良い部分を多く見せられた試合となりましたし、選手たちが全力でやるべきことを表現する姿は見せられたと思っています」

--栃木の印象は？

「とにかくタフなチームです。また規律もしっかりとしているチームですし、チームとしてのオーガナイズもできています。さらに失点が少ないチームでもあります。練習でも選手たちに指摘した通り、栃木戦は粘り強く冷静に戦わなければなりません。焦って前掛かりとなり、無理な状態で攻撃をして、ボールを奪われることがないように、粘り強くボールを動かすことも必要です。そういった意味では賢くしたたかに、インテリジェンスを持って相手を意図的に動かすことができるかどうかは、とても重要な要素になります」

--今節はホームゲームです。ファン、サポーターの皆様へ、メッセージをお願いいたします。

「1人でも多くの方にスタジアムへ足を運んでいただきたいです。栃木戦も紙一重の試合になることは間違いありません。紙一重の試合でギリギリの場면을制することができるように、皆様の応援でチームを勝たせるための力を与えて下さい。チャントを歌うことなのか。声援を送ることなのか。皆様が作る雰囲気なのか。チームを勝たせるためのやり方はいろいろあると思いますが、最後まで我々の力になって下さい。よろしくお願いいたします」